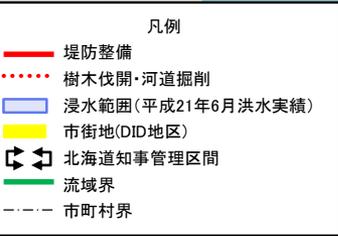
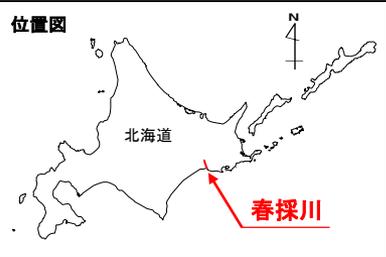


～天然記念物ヒブナが生息する“春採湖”の周辺に広がる閑静な町並みを守る治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、春採川水系においても、事前の防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、既往最大となる降雨で発生する洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○春採川水系では流域全体を俯瞰的にとらえ、地域の産業と住民の安心・安全を確保するため、国・道・市が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期・中期】 既往最大となる昭和22年8月相当の降雨に対して市街地等への洪水による被害の軽減するため、河道掘削、導流堤・防潮水門等の整備及び春採湖周辺の被害軽減のため湖岸堤の整備、並びに雨水管渠の整備を実施する。

【中長期】 春採川の河道状況や種々の施設を把握して、適切な維持管理に努める。

○あわせて浸水想定区域の指定・公表や危険個所の周知、水位計、監視カメラの設置など、的確な避難行動につながるようソフト対策の充実を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防く・減らすための対策	堤防整備、河道掘削	釧路市 釧路総合振興局	中流域・春採湖湖岸		
	土砂災害対策（砂防関係施設の整備等）	釧路総合振興局	砂防施設の整備		
	下水道の雨水管等の整備	釧路市	下水道雨水管渠等の整備		
	内水被害軽減対策	釧路市	内水被害軽減対策		
	治山施設等の整備	釧路総合振興局 釧路市	治山施設等の整備		
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	釧路市	まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討		
	春採川流域に建築する人への災害リスク情報の提供	釧路市	春採川流域に建築する人への災害リスク情報の提供		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害対応タイムラインの作成	釧路市、釧路地方気象台 釧路総合振興局	春採川水害タイムラインの作成・運用		
	重要水防箇所共同点検	釧路市 釧路総合振興局	重要水防箇所を合同巡視する		
	要配慮者利用施設における避難確保計画作成促進	釧路市 釧路総合振興局	要配慮者施設における避難確保計画の作成促進		
	関係機関と連携した避難訓練等の実施	釧路市、釧路地方気象台 釧路総合振興局	関係機関と連携した避難訓練等の実施		
	幼少期からの防災教育の実施	釧路市、釧路地方気象台 釧路総合振興局	学校等が実施する防災教育・訓練等への支援・参加		
	ハザードマップ作成、充実と周知	釧路市	ハザードマップ作成、充実と周知		
	水防資機材の充実と情報共有	釧路市 釧路総合振興局	各機関で所有する水防資機材について充実を図り、情報共有する		

【事業費】  
(R3年度以降の残事業費)

■河川対策（釧路総合振興局）  
・事業費 約4億円  
・対策内容 河道掘削 等

※事業費は今後、変更になる可能性がある。

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。